

独歩・協働

津島市立神守中学校
第2学年 学年通信 No.7
令和2年11月12日発行

野外学習で郡上八幡自然園へ行ってきました♪

11月6日(金)に野外学習で岐阜県にある郡上八幡自然園へ行ってきました。当初、寒さが心配されましたが、日中は半袖で活動する生徒もいるほど、過ごしやすい気候でした。午前にはA・B組がハイキング、C組が叩き染め体験、D組が草木染め体験をおこない、午後にはC・D組がハイキング、A組が草木染め体験、B組が叩き染め体験をおこないました。

ハイキングでは、郡上八幡の自然を眺めながら、西根という山へ向かいました。民家の横を通り抜け、適度に湿った森の中を歩きました。途中、丸太で作られた小さな橋を渡ったり、澄んだ川沿いを歩いたり、草木に触れながら歩いたり、自然を感じることができるハイキングでした。橋が揺れたり、虫を見つけたりして歓声をあげる生徒もいました。最終的には、西根馬頭観音という菩薩像のある場所にたどり着き、職員の話を行いました。しばらく休憩した後、来た道をたどり自然園へ帰りました。それほど険しい道ではなかったため、余裕のある生徒が多かったですが、1時間半ほどの心地よいハイキングとなりました。

叩き染め体験では、まず自然園の中を散策し、湿っている木の葉を集めました。集めた木の葉を小さい鞆にテープでとめ、ハンマーで叩いて木の葉の色素を鞆に染みこませました。その後、鞆をミョウバン液に入れてしっかりとみまました。しばらくしてから、乾燥させて完成です。生徒にとってハンマーで叩くのはストレス発散になったのか、力強く叩いたり、デザインを見せ合ったりして、笑顔が随所に見られ気持ちよく作品を作ることができました。



昼食では、「朴葉寿司弁当」を食べました。朴葉に包まれたちらし寿司や、いなり寿司、揚げ物が入っていました。

草木染め体験では、鍋で煮詰めた野菜が何かを香りで当てるところから始まり、染め物体験の説明を聞きました。白い布生地を輪ゴムできつくしばっていき、先ほどの煮詰めた野菜（タマネギ）の鍋に入れました。しばらくして、水で洗い流して輪ゴムをとり、完成です。輪ゴムでとめていた箇所が模様となり、レモンを輪切りにしたような模様が鮮やかに表現された作品となりました。生徒はどこを輪ゴムでとめるとどのような模様になるのかを仲間と相談しながら楽しそうに活動しました。また、文字を豆乳で書いて染めたはがきもお土産として持ち帰りました。

例年よりも寒い時期での野外学習となりましたが、この時期ならではの美しい紅葉も見ることができました。バスの中でのレクリエーションも含めて、生徒にとって良い思い出となったのではないのでしょうか♪

学級役員の生徒たち頑張っています！

少し前になりますが、後期の学級組織が決定し、学級役員として下記の16名が選出されました。クラスで仲間に声かけをしたり、学級会で話し合いを進めたりと活動しています。自分たちが思い描く学級にするために、学級役員を中心に一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

